

漁海況速報

No.1

平成22年1月15日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ①親潮系冷水は沿岸域に弱く波及び、本県海域50海里以内では10℃台が広く分布している。
黒潮系暖水は本県南部の沖合から波及しているが、沿岸域への影響は弱い。
- ②沿岸域の水温は、前月下旬より降温し8℃台～10℃台となっている。
- ③定地水温は小名浜、大熊では平年より1℃低く、松川浦では平年並み。

見通し(1週間)

- ・黒潮系暖水の沿岸域への波及は弱いでしょう。
- ・親潮系冷水の弱い波及は続き、沿岸水温は現状並みか、やや降温するでしょう。

本年の漁海況速報につきましても、県内漁協を始め関係機関のご協力を頂きながら発行いたします。よろしくお願い申し上げます。

平成22年1月海洋観測結果

- ・1月12、13日に調査船「いわき丸」で実施した、海洋観測結果についてお知らせします。
- ・観測した定線ごとの水温とその前年差、平年差は以下のとおりです。

単位:℃

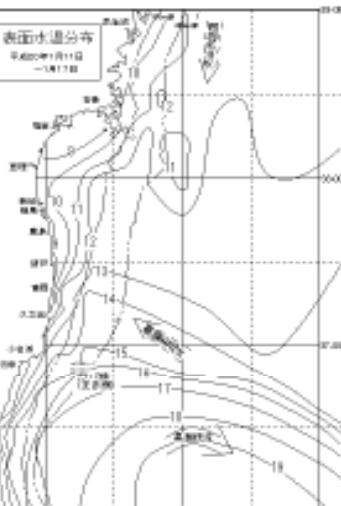
観測水深	定線名	観測値	前年差	平年差
表層	富岡	10.59	-0.51	-1.63
	塩屋崎	11.06	-0.64	-2.01
100m水深	富岡	10.01	-0.52	-1.73
	塩屋崎	10.02	-0.79	-2.05

観測値は50海里以内の平均値。平年差は過去30年の平均値との差

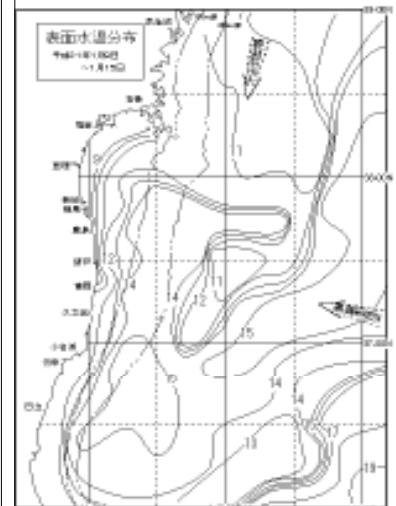
- ・表層水温は、塩屋崎、富岡とも50海里内で平年より低め～やや低めの値が観測され、定線全体では平年よりやや低めとなりました。
- ・100m深水温は、塩屋崎では50海里で平年並みの値が観測されましたが、定線全体では平年よりやや低めとなりました。富岡定線では表層と同様の傾向がみられ、定線全体では平年よりやや低めとなりました。

※鵜ノ尾埼定線については観測実施後、お知らせします。

平成20年同期



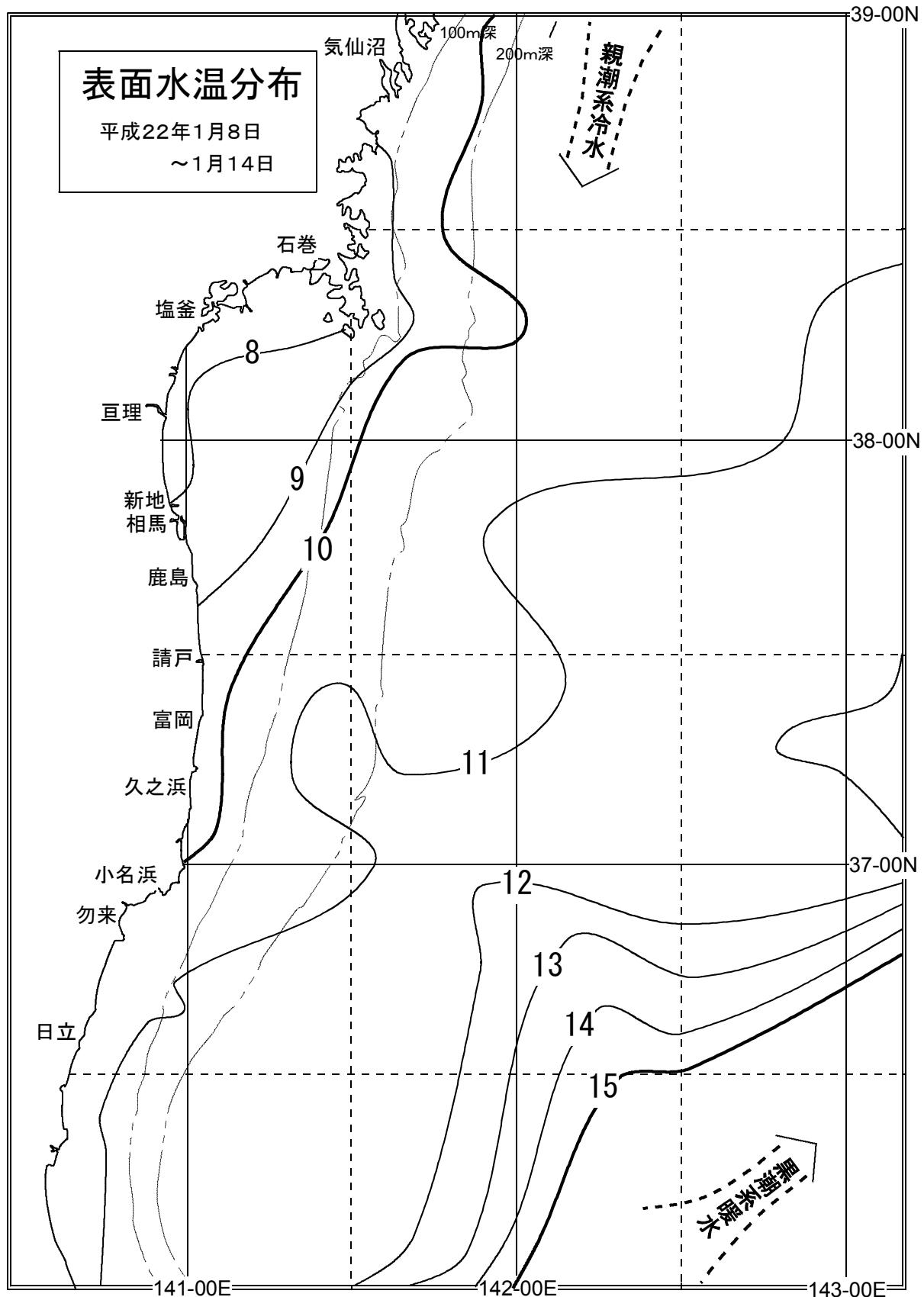
平成21年同期



定地・定点水温の推移 (℃)			
場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
1/8	9.9	10.0	8.2
1/11	—	—	—
1/12	9.3	9.8	7.5
1/13	9.6	9.6	7.4
1/14	9.1	9.0	6.7

表面水温分布

平成22年1月8日
~1月14日



漁海況速報

No.2

平成22年1月22日発行

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

海況（表面）

- ①親潮系冷水は依然沿岸域に弱く波及び、県北海域60海里付近には7°C台の冷水が分布している。
黒潮系暖水の沖合から波及は前週同様弱く、沿岸域への影響は少ない。
- ②沿岸域の水温は、前週より降温し7°C台～9°C台となっている。
- ③定地水温は小名浜、大熊、松川浦とも平年より1°C低い。

見通し（1週間）

- ・黒潮系暖水の沿岸域への目立った波及はみられないでしょう。
- ・親潮系冷水の弱い波及は続き、沿岸水温は現状並みか、やや降温するでしょう。

平成22年1月海洋観測結果

- ・1月12～13日（塩屋崎、富岡）、18～19日（鵜ノ尾崎）に調査船「いわき丸」で実施した、海洋観測結果についてお知らせします。
- ・観測した定線ごとの水温とその前年差、平年差は以下のとおりです。

観測水深	定線名	観測値	前年差	平年差
	鵜ノ尾崎	8.44	-3.07	-2.32
表層	富岡	10.59	-0.51	-1.63
	塩屋崎	11.56	-0.64	-2.01
	鵜ノ尾崎	8.32	-1.74	-2.38
100m水深	富岡	10.01	-0.52	-1.73
	塩屋崎	10.02	-0.79	-2.05

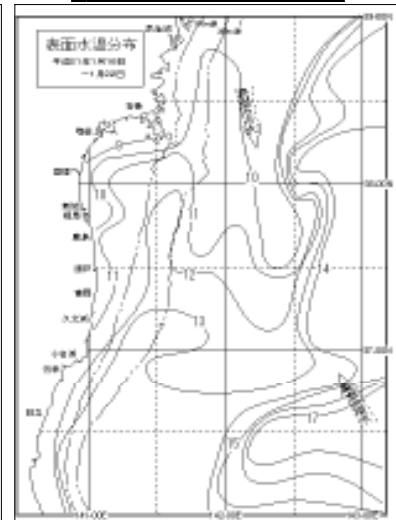
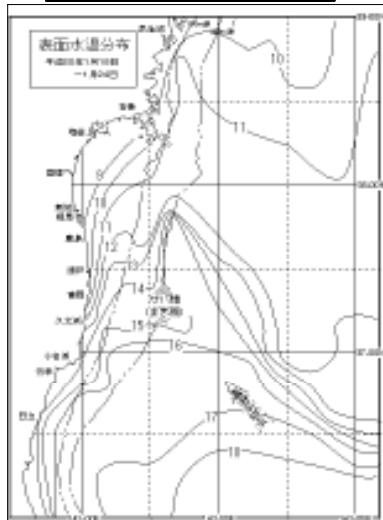
観測値は50海里以内の平均値。平年差は過去30年の平均値との差

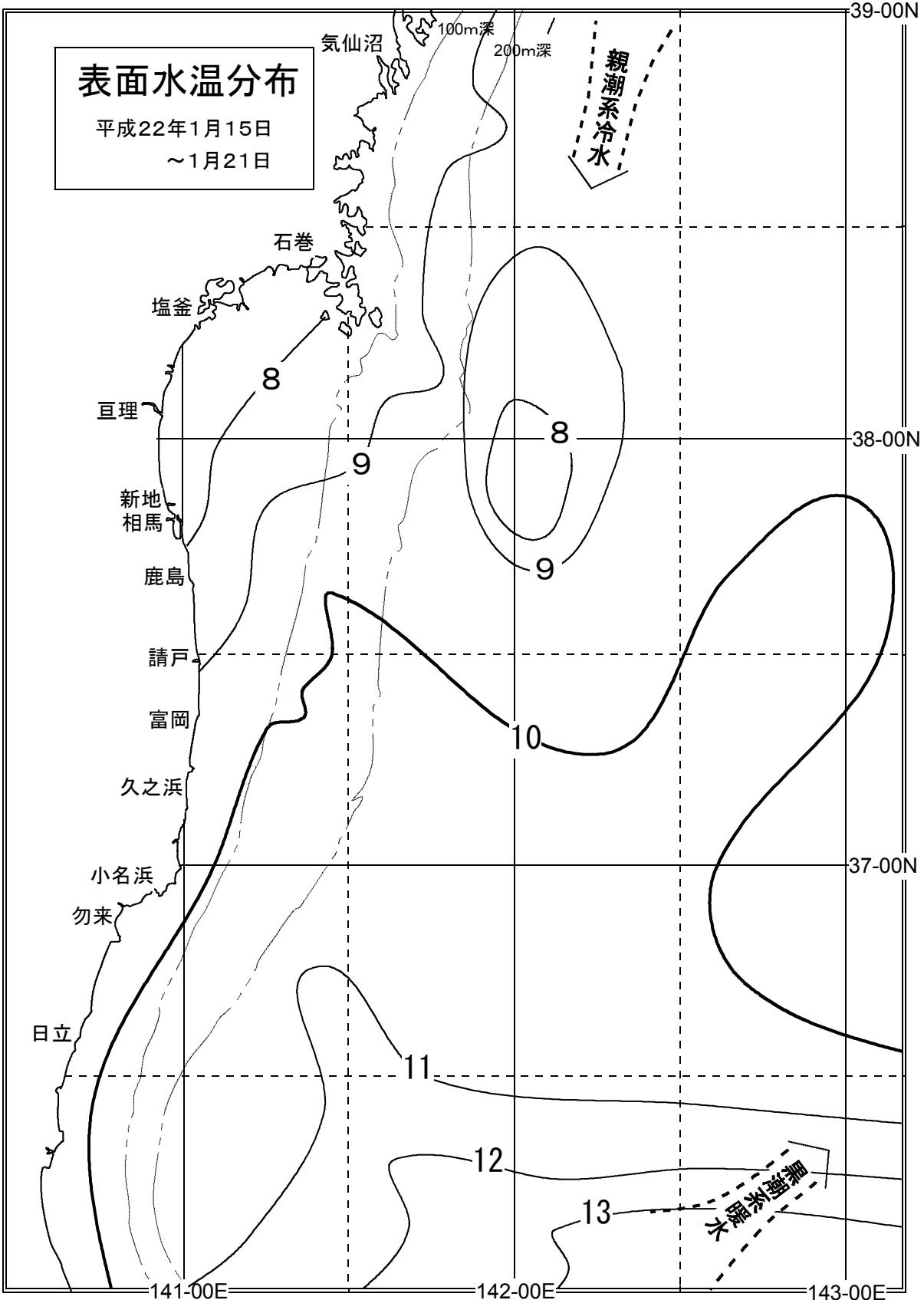
- ・塩屋崎、富岡、鵜ノ尾崎の各定線とも、表層水温、100m深水温は定線全体で平年よりやや低めとなりました。
- ・鵜ノ尾崎の表層水温は50海里で平年より極めて低めの値が観測されました。他の定点でも平年よりやや低めの値が観測されました。
- ・鵜ノ尾崎の100m深水温でも50海里で平年より極めて低めの値が観測された他、30～40海里でも平年よりやや低めの値が観測されました。
- ・塩屋崎、富岡では、表層水温はともに50海里以内で平年より低め～やや低めの値が観測されました。
- ・塩屋崎、富岡の100m深水温は、塩屋崎の50海里で平年並みの値でしたが、他の定点では平年より低め～やや低めの値でした。

平成20年同期

平成21年同期

定地・定点水温の推移 (°C)			
場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
1/15	9.1	8.8	6.8
1/18	8.6	8.4	6.4
1/19	9.1	10.1	6.9
1/20	9.2	8.6	7.2
1/21	9.6	9.0	6.9





漁海況速報

No.3

平成22年1月29日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況（表面）

①親潮系冷水は依然沿岸域に弱く波及び、県中・県北海域には8°C台が広く分布している。

黒潮系暖水は沖合から波及しているが勢力は弱く、沿岸域への影響は少ない。

②沿岸域の水温は、前週同様に7°C～9°C台となっている。

③定地水温は松川浦、大熊では平年並みで、小名浜では平年より1°C低い。

見通し（1週間）

- ・黒潮系暖水の沿岸域への目立った波及びみられないでしょう。
- ・親潮系冷水の弱い波及び続き、沿岸水温は現状並みか、やや降温するでしょう。

漁況情報(ホッキガイ)

- ・1月末で終了するホッキガイの水揚げ状況についてお知らせします。
- ・今年漁期(平成21年6月～22年1月)の水揚数量及び金額は以下のとおりです。

地区	区分＼漁期	平成19年	平成20年	平成21年
	数量(トン)	294	212	200
いわき	金額(百万円)	68	56	46
	平均価格(円/kg)	231	264	231
	数量(トン)	518	496	486
相双	金額(百万円)	166	166	149
	平均価格(円/kg)	320	335	306
	数量(トン)	812	708	686
県合計	金額(百万円)	234	222	195
	平均価格(円/kg)	288	314	284

数量は殻付重量。1月下旬とは1月27日までの集計値。

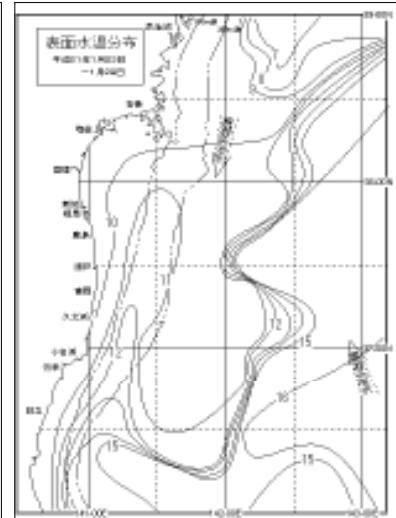
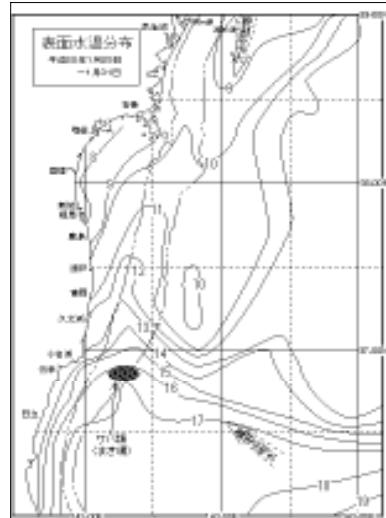
平成21年漁期は水産情報システムによる速報値。

- ・相双地区では平成15年生まれと平成17年生まれの群、いわき地区では平成5年生まれと平成15年生まれの群が漁獲されました。
- ・全県的に資源水準が低いこと、小型貝が主体で価格が安いこと等から操業を見合わせる地区がみられました。今年漁期の県全体の数量は前年比97%程度に止まりましたが、金額は価格安が影響し前年比88%となりました。

平成20年同期

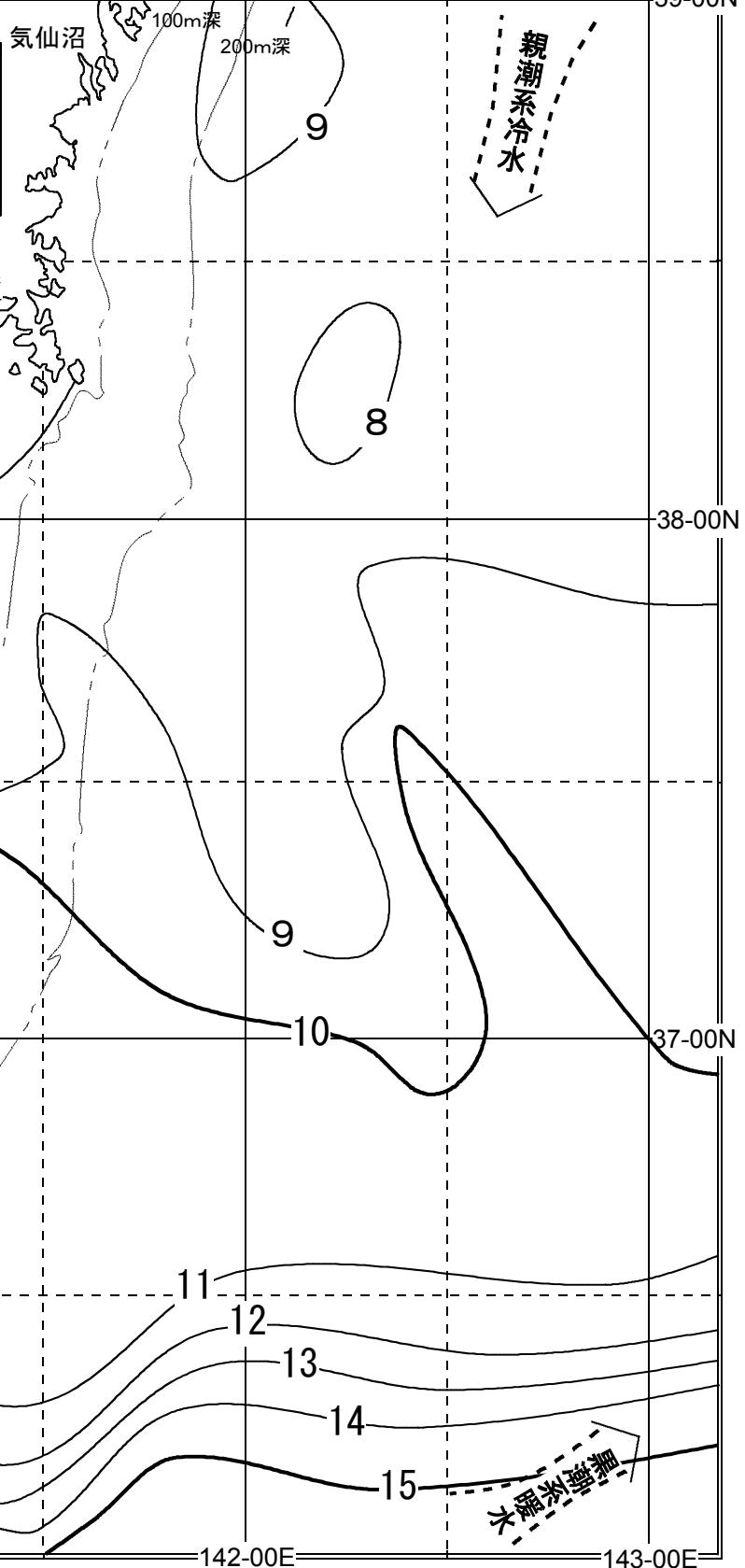
平成21年同期

定地・定点水温の推移 (°C)			
場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
1/22	9.1	9.5	6.8
1/25	8.8	8.6	7.4
1/26	8.8	9.0	7.0
1/27	8.7	9.0	6.4
1/28	8.9	9.5	6.7



表面水温分布

平成22年1月22日
~1月28日



漁海況速報

No.4

平成22年2月5日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況（表面）

- ①親潮系冷水は依然沿岸域に弱く波及び、本県海域60~90海里付近には6°C台の冷水域がみられる。黒潮系暖水は沖合域より弱く波及び、県南部海域には潮目が形成されている。
- ②沿岸域の水温は、前週より降温し6°C~8°C台となっている。
- ③定地水温は松川浦、大熊では平年並みで、小名浜では平年より1°C低い。

見通し（1週間）

- ・黒潮系暖水の沿岸域への目立った波及はみられないでしょう。
- ・親潮系冷水の弱い波及は続き、沿岸水温は現状並みか、やや降温するでしょう。

平成22年2月海洋観測結果

・2月1~3日に調査船「いわき丸」で実施した、海洋観測結果についてお知らせします。
・観測した定線ごとの水温とその前年差、平年差は以下のとおりです。

単位: °C				
観測水深	定線名	観測値	前年差	平年差
表層	鵜ノ尾崎	8.20	-0.39	-0.12
	富岡	8.39	-2.13	-1.10
	塩屋崎	9.08	-1.68	-1.63
100m水深	鵜ノ尾崎	7.35	-1.01	-0.65
	富岡	8.09	-0.35	-0.47
	塩屋崎	8.09	-2.15	-1.15

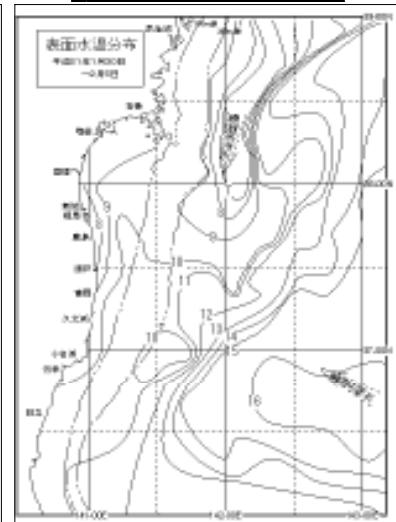
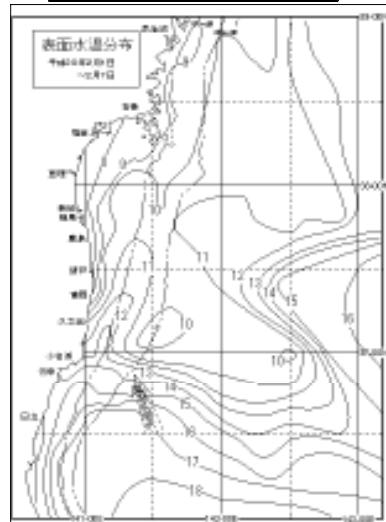
観測値は50海里以内の平均値。平年差は過去30年の平均値との差

- ・表層水温は鵜ノ尾崎で平年並み、富岡と塩屋崎で平年よりやや低めとなりました。また、100m深水温は鵜ノ尾崎と富岡で平年並み、塩屋崎で平年よりやや低めとなりました。
- ・塩屋崎では、表層及び100m深の50海里で平年より極めて低めの値が観測されました。また、他の定点でも平年よりやや低め~低めの値が観測されました。
- ・富岡・鵜ノ尾崎では、表層、100m深とも概ね平年並み~平年よりやや低めの値でした。

平成20年同期

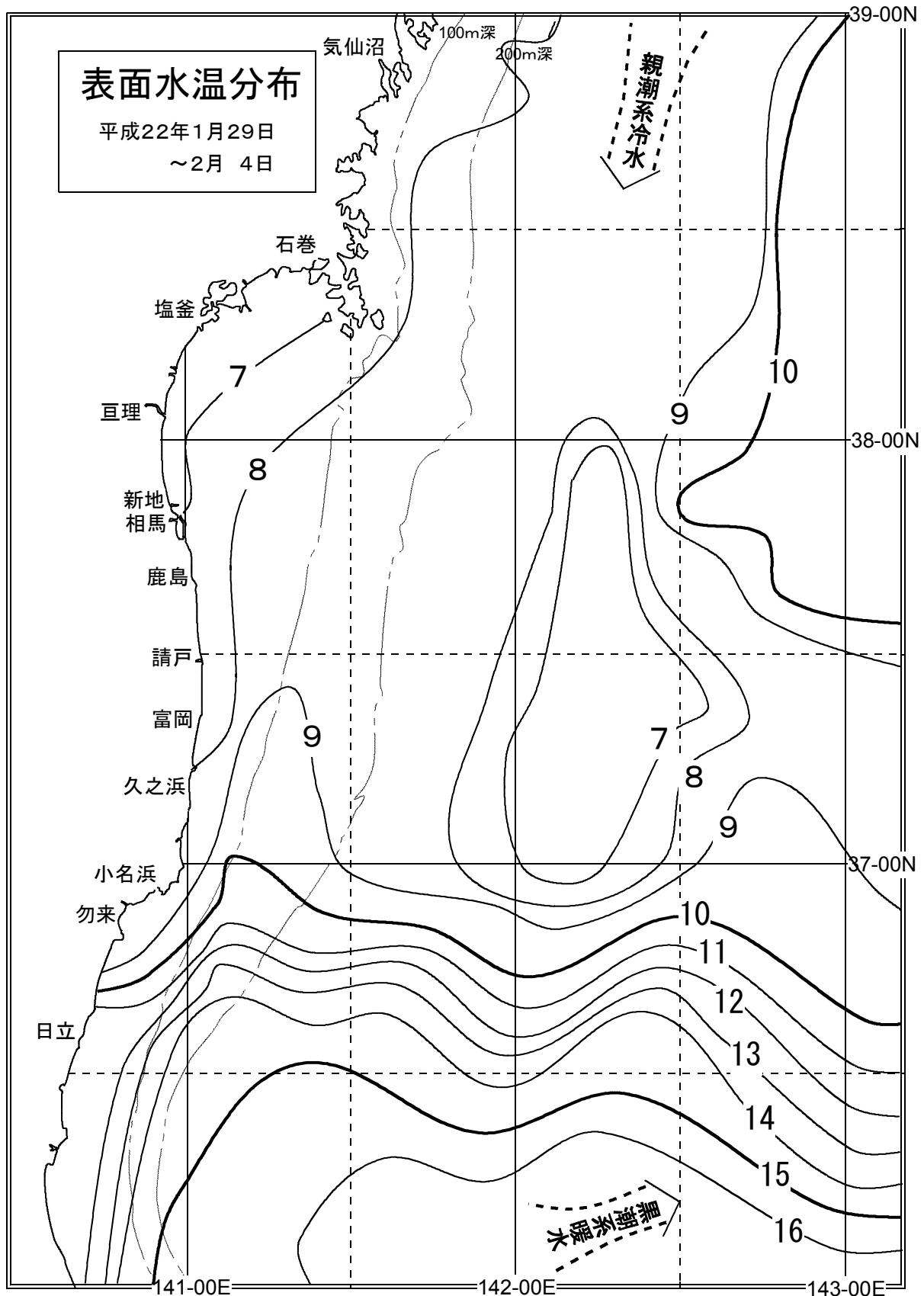
平成21年同期

定地・定点水温の推移 (°C)				
場所	小名浜	大熊	松川浦	
月日				
1/29	9.3	9.7	6.9	
2/2	9.1	9.4	7.1	
2/3	8.5	9.2	6.9	
2/4	8.8	7.4	6.4	
2/5	8.1	7.6	6.0	



表面水温分布

平成22年1月29日
~2月 4日



漁海況速報

No.5

平成22年2月12日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況（表面）

①親潮系冷水は沿岸域に弱く波及び、本県海域は8°C台が広く分布している。

黒潮系暖水は前週同様、沖合域より弱く波及び、県南部海域には依然潮目が形成されている。

②沿岸域の水温は、前週同様に6°C～8°C台となっている。

③定地水温は松川浦では平年並みで、大熊、小名浜では平年より1°C低い。

見通し（1週間）

・黒潮系暖水の沿岸域への目立った波及びみられないでしょう。
・親潮系冷水の弱い波及び続き、沿岸水温は現状並みが続くでしょう。

平成22年コウナゴ漁期前調査について

・福島県水産試験場では1月から調査船「拓水」でコウナゴの採捕調査を行い、稚魚の発生と成長状況を調査しています。

・1月中旬から2月上旬までの調査では、相馬、双葉、いわきの3定線で採捕された稚魚の尾数は、各定線とも不漁であった昨年並み、または若干上回る結果となっています。

・採捕された稚魚のサイズは、1月中旬では相馬4～12mm、いわき4～6mmでしたが、2月上旬には相馬8～20mm、双葉5～20mm、いわき7～20mmとなっています。

・これまでの調査結果では、稚魚が30mmになるのは早生まれの群で2月下旬頃、後続群で3月中旬頃と見込まれます。

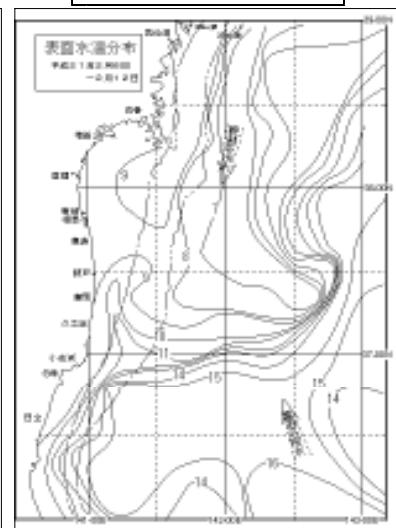
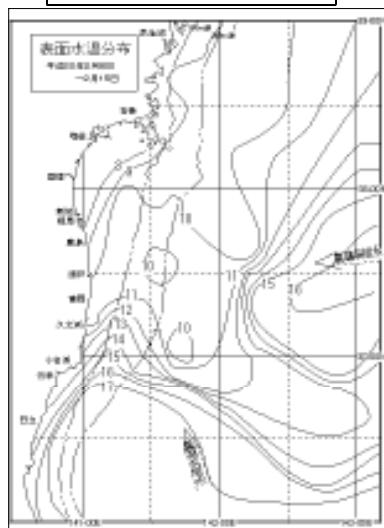
・コウナゴの調査船調査は漁期前、解禁後も継続し、結果を漁業関係者へ提供します。

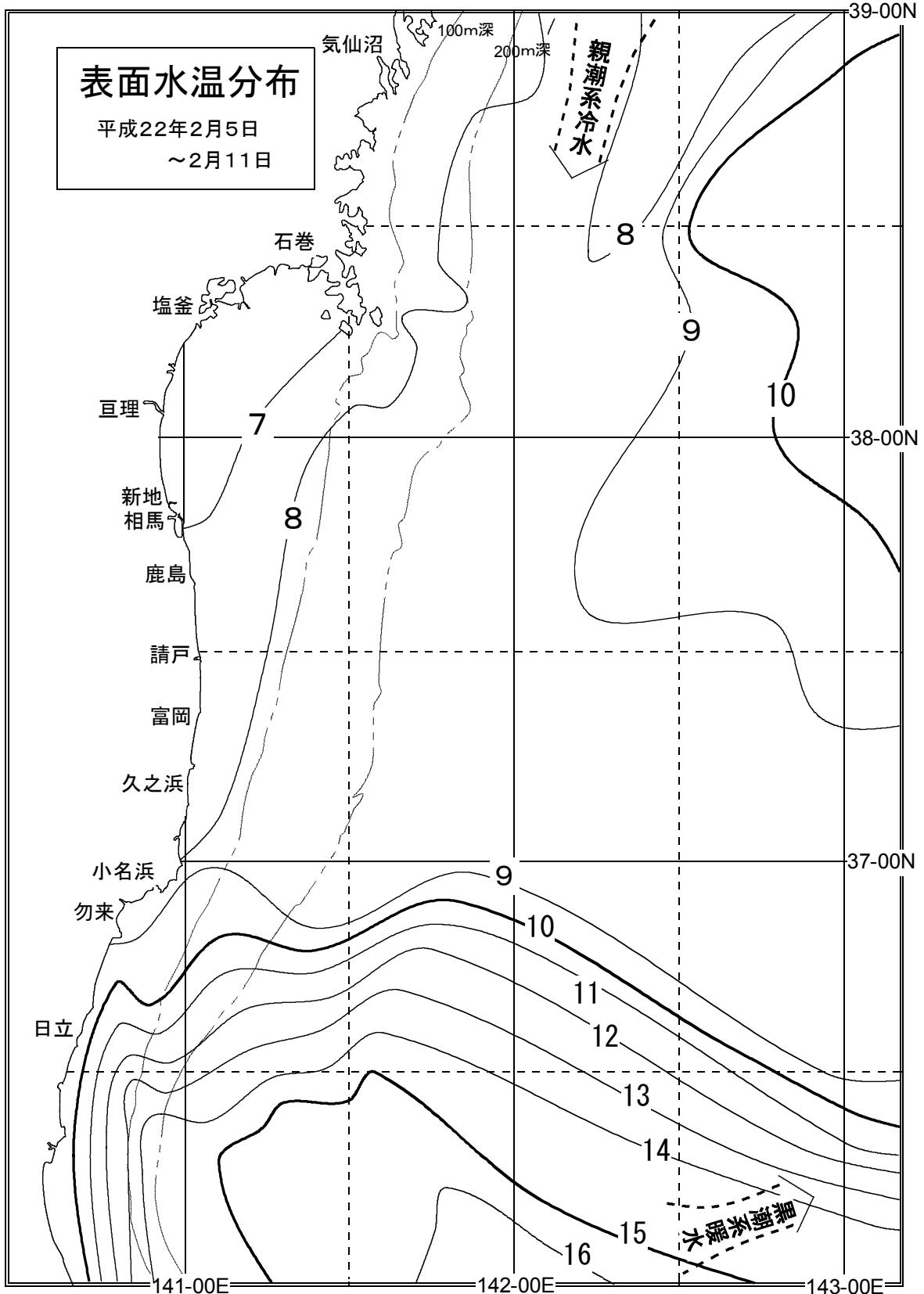
※調査結果は福島県水産試験場HPにも掲載しています。

平成20年同期

平成21年同期

定地・定点水温の推移 (°C)				
場所	小名浜	大熊	松川浦	
月日				
2/5	8.0	7.4	6.2	
2/8	7.8	6.6	5.7	
2/9	8.4	7.7	6.2	
2/10	9.8	7.4	6.2	
2/11	—	—	—	





漁海況速報

No.6

平成22年2月19日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況（表面）

①親潮系冷水はやや勢力を強め、広い海域で7°C台の水温がみられる。

黒潮系暖水は沖合域より弱く波及し、県南部海域には依然潮目が形成されている。

②沿岸域の水温は、前週より降溫し、5°C～6°C台となっている。

③定地水温は松川浦では平年より1°C、大熊、小名浜では平年より2°C低い。

見通し（1週間）

- ・黒潮系暖水の沿岸域への目立った波及はみられないでしょう。
- ・親潮系冷水の影響により、沿岸水温はやや降温するでしょう。

福島県海域の海況（現況と今後の見通しについて）

本県海域における海況の現況と今後の見通しについてお知らせします。

現況（2月初旬）

・親潮系冷水は60海里より沖合に南下し、沿岸域にもその影響がみられます。黒潮系暖水の沖合からの波及は弱く、沿岸域への影響はほとんどみられません。

今後の見通し（3月初旬～4月初旬）

・親潮系冷水の南下傾向は続き、やや勢力を強めるとみられます。

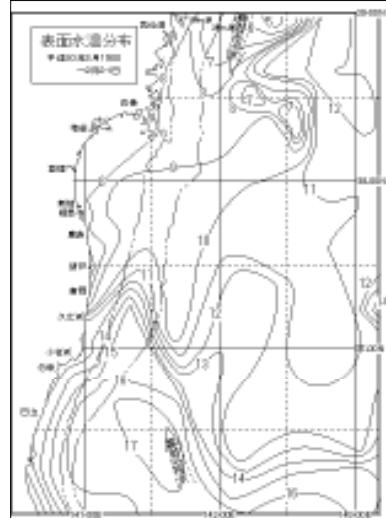
・黒潮系暖水は一時的に本県海域に波及することがありますが、期間を通して勢力は弱いとみられます。

・このため、沿岸域は親潮系冷水の影響がみられ、期間を通して平年より低め基調の海況になるとみられます。

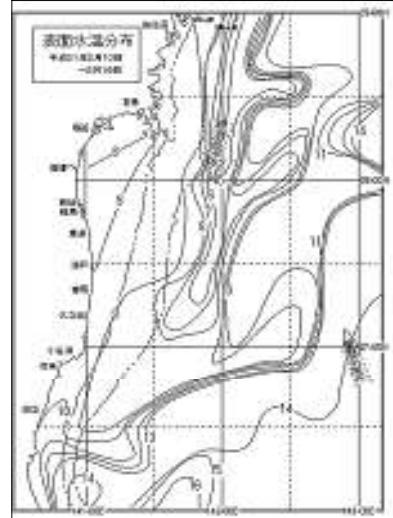
定地・定点水温の推移（°C）

場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
2/12	7.7	8.1	4.9
2/15	7.5	6.5	5.7
2/16	7.1	6.2	5.3
2/17	6.9	6.8	5.3
2/18	6.8	6.2	5.1

平成20年同期



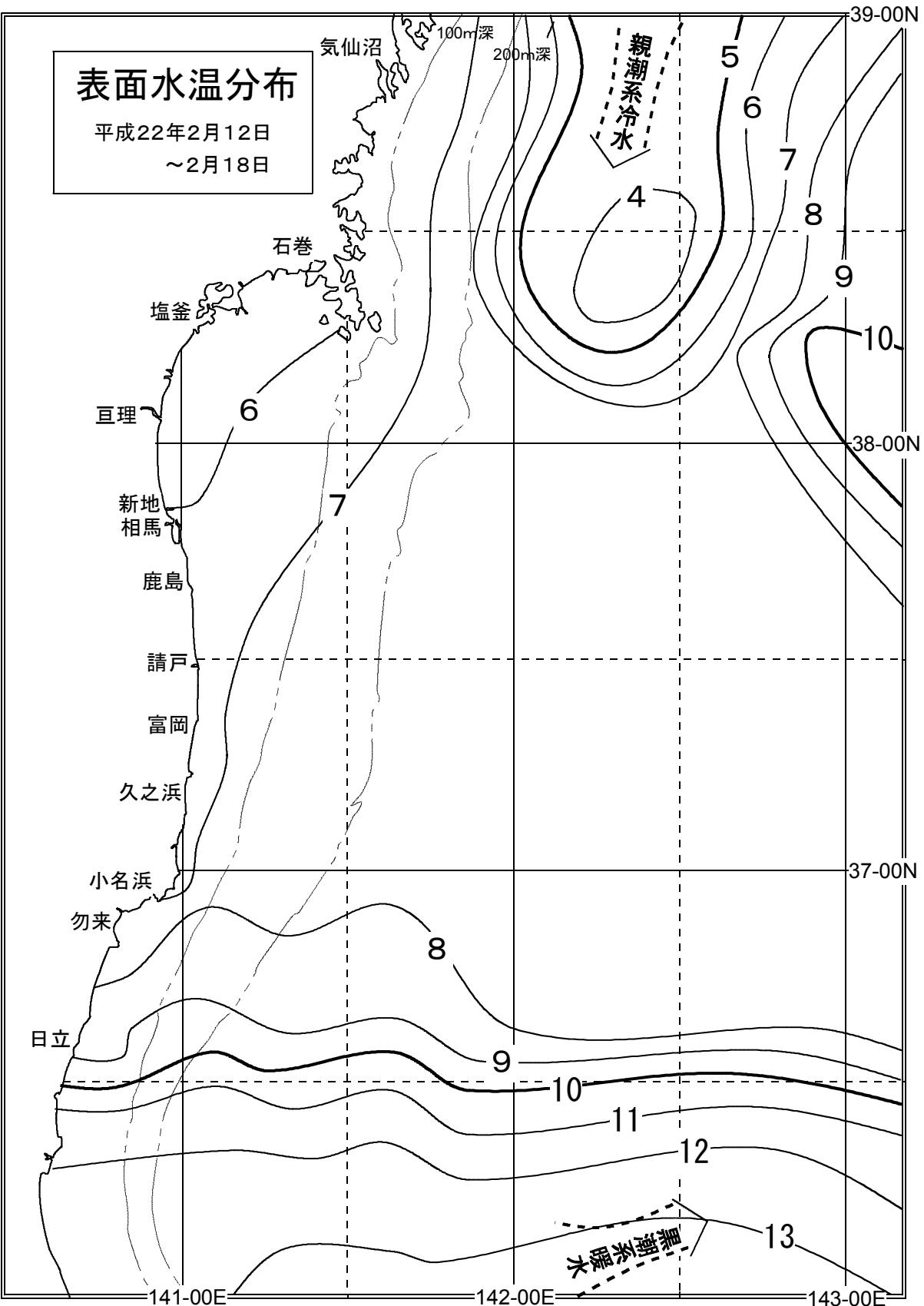
平成21年同期



表面水温分布

平成22年2月12日

~2月18日



漁海況速報

No.7

平成22年2月26日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況（表面）

- ①親潮系冷水は前週同様、沿岸域を中心に波及している。
黒潮系暖水はやや勢力を強め、沖合域より波及び、本県海域は8℃～9℃が分布している。
- ②沿岸域の水温は、前週より昇温し、概ね7℃台となっている。
- ③定地水温は松川浦では平年並み、大熊、小名浜では平年より2℃低い。

見通し（1週間）

- ・黒潮系暖水の沿岸域への波及がややみられるでしょう。
- ・親潮系冷水の波及はやや弱まり、沿岸水温は現状並みかやや昇温するでしょう。

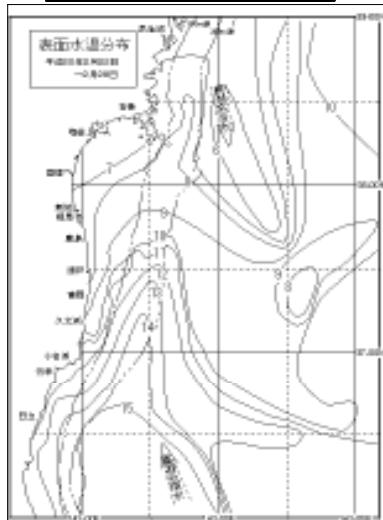
コウナゴ漁期前調査結果

- ・2月22日～24日にかけて、調査船「拓水」で実施したコウナゴ漁期前調査結果の概要についてお知らせします。
- ・今回の調査で採捕された稚魚の尾数は、昨年同時期と比較できる双葉、いわきではともに昨年を上回りました。
- ・稚魚のサイズは、相馬で7～31mm台、双葉で9～28mm台、いわきで8～30mm台となっています。いずれの地区でも14～16mmの小型魚が主体でした。
- ・今回の調査結果では、主群となる稚魚が30mmとなるのは、3月下旬頃と予測されます。
- ・次回の調査は3月上旬に実施します。

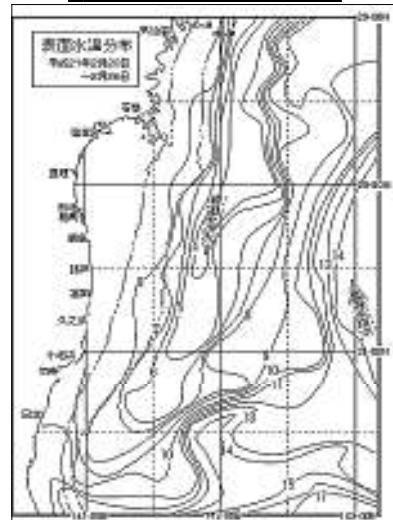
※詳細は福島県水産試験場HPに掲載しています。

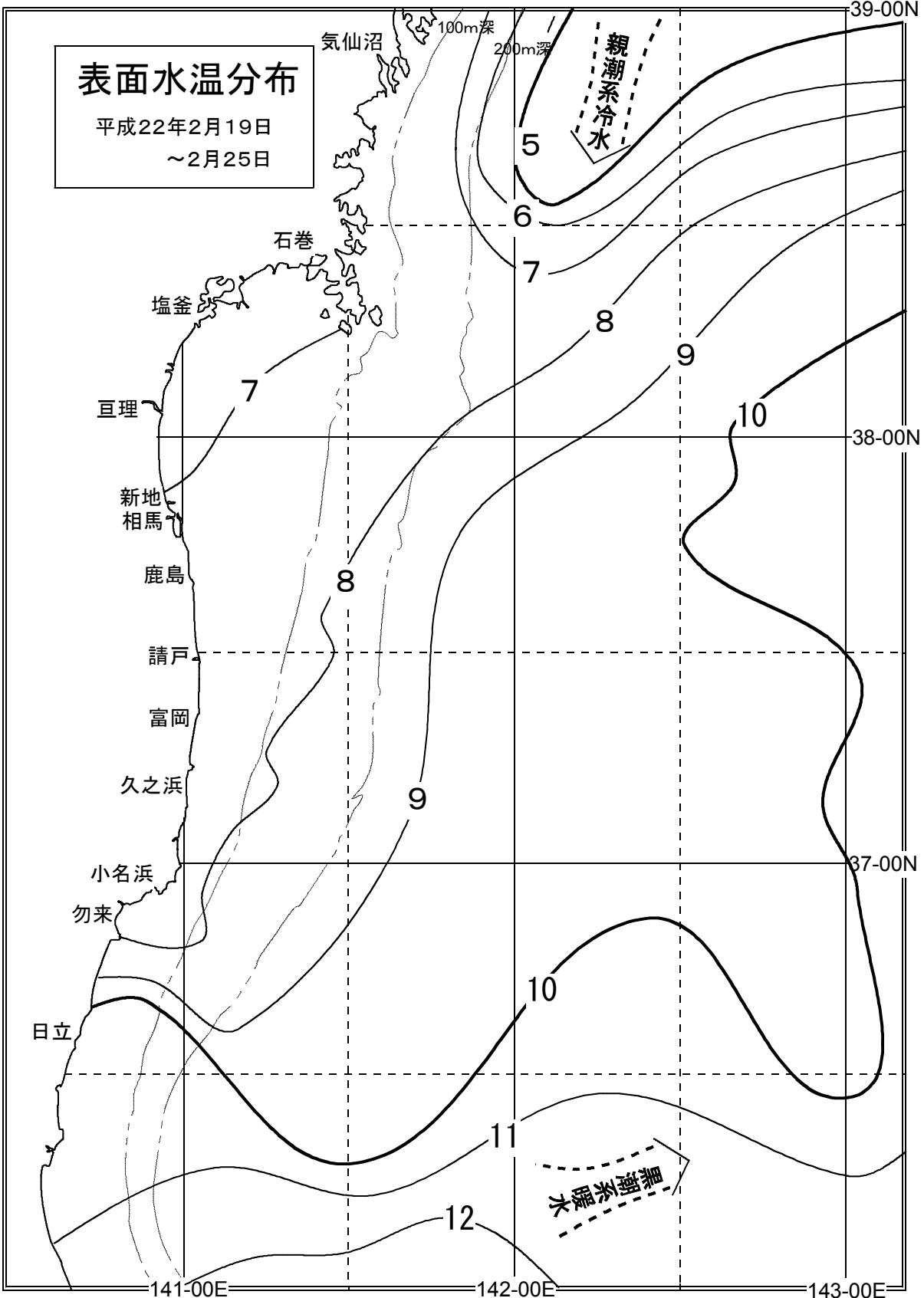
定地・定点水温の推移 (°C)				
場所	小名浜	大熊	松川浦	
月日				
2/19	6.7	6.4	5.6	
2/22	6.6	6.3	5.9	
2/23	7.0	—	6.5	
2/24	7.3	7.5	6.9	
2/25	7.4	7.3	7.3	

平成20年同期



平成21年同期





漁海況速報

No.8

平成22年3月5日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況（表面）

- ①親潮系冷水はやや勢力を強め、60海里付近に波及している。黒潮系暖水は沖合域から波及しているが、沿岸域への影響は弱く、本県海域は6~7°C台が分布している。
- ②沿岸域の水温は、前週同様、概ね7°C台となっている。
- ③定地水温は松川浦では平年並み、大熊、小名浜では平年より1°C低い。

見通し（1週間）

- ・黒潮系暖水の沿岸域への目立った波及はみられないでしょう。
- ・親潮系冷水の波及は継続し、沿岸水温は現状並みか、やや降温するでしょう。

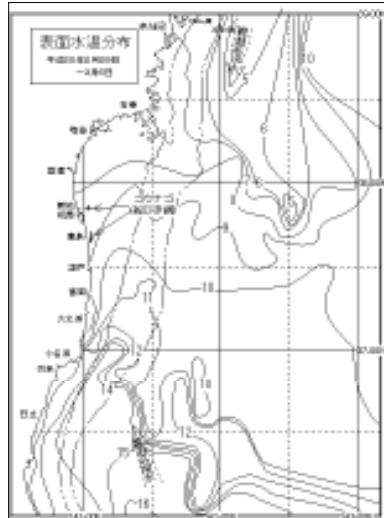
コウナゴ水揚情報（漁獲物のサイズについて）

- ・本県のコウナゴ漁が、1部の海域で始まりました。いわき地区の勿来では2月下旬、双葉地区の請戸では3月1日から操業が行われています。
- ・水産試験場では3月1日に請戸、3月4日に勿来でそれぞれ市場調査を実施し、水揚げされたコウナゴの全長組成を調べました。
- ・水揚物の全長組成は、請戸で11~34mm、勿来で13~38mmでサイズに幅がみられましたが、いずれの地区も漁獲の主体は20mm未満の小型魚でした。
- ・平均価格は請戸、勿来とも500円台で漁期始めとしては、安値で取引されています。
- ・加工に適さない小型サイズであることが、価格に影響しているとみられます。

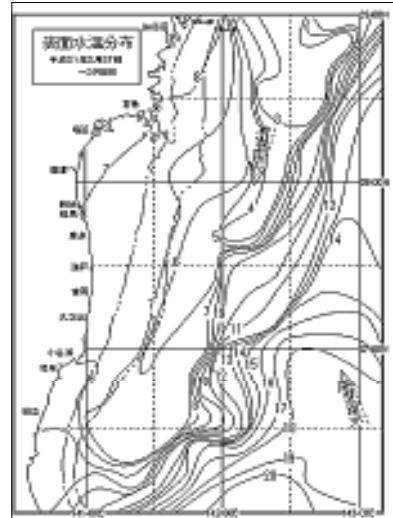
※詳細は福島県水産試験場HPに掲載しています。

定地・定点水温の推移 (°C)				
場所	小名浜	大熊	松川浦	
月日				
2/26	7.8	7.6	7.7	
3/1	7.5	7.3	6.6	
3/2	7.4	8.9	5.6	
3/3	7.3	7.3	6.0	
3/4	7.3	7.5	6.3	

平成20年同期



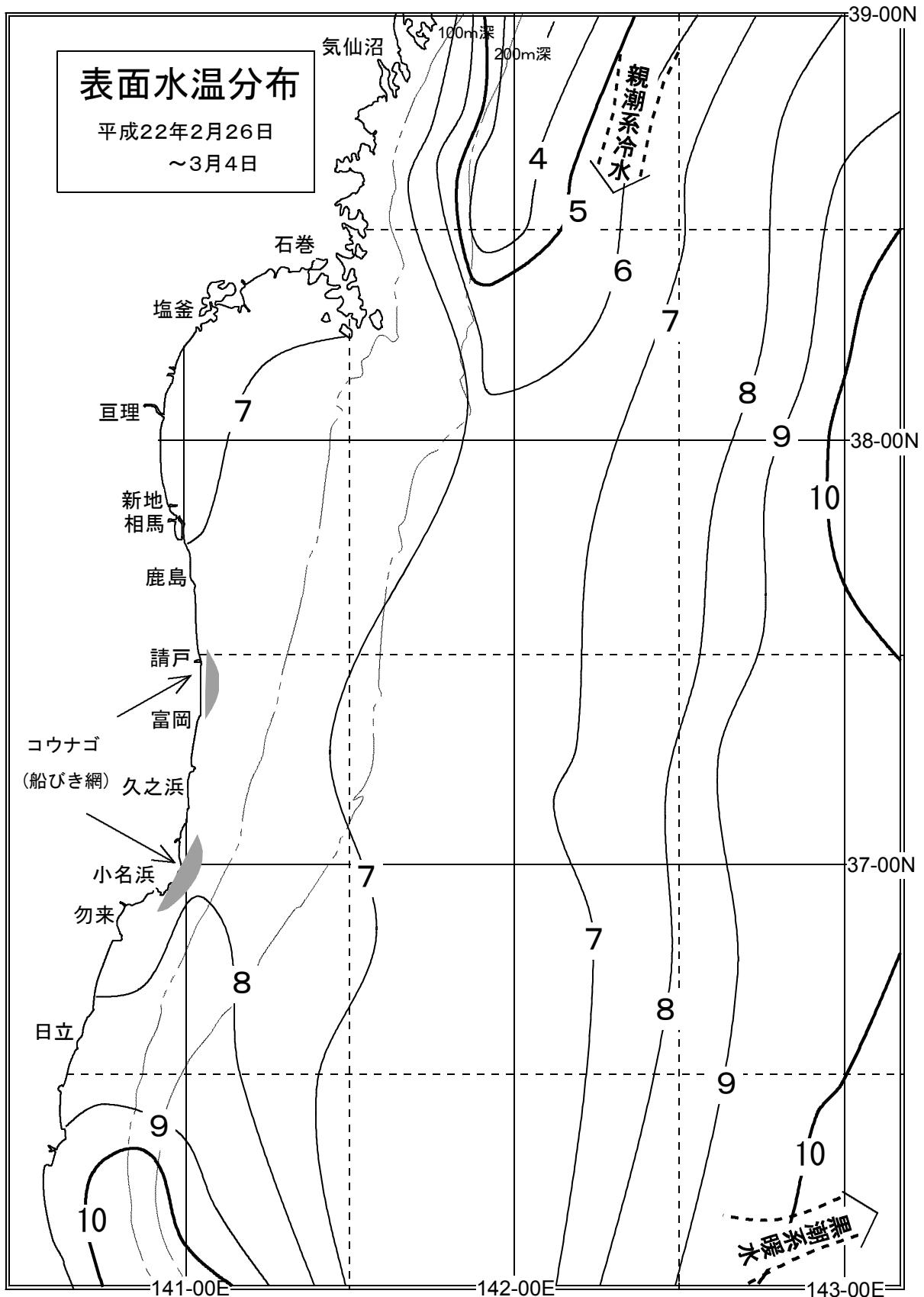
平成21年同期



表面水温分布

平成22年2月26日

~3月4日



漁海況速報

No.9

平成22年3月12日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ①親潮系冷水の勢力は強く、県北海域の60海里付近に2~5°C台の冷水が差し込んでいる。
黒潮系暖水は沖合から弱く波及し、県南海域を中心に潮目が形成されている。
- ②沿岸域の水温は、前週同様、概ね7°C台となっている。
- ③定地水温は松川浦では平年並み、大熊、小名浜では平年より1°C低い。

見通し(1週間)

- ・黒潮系暖水の沿岸域への波及は現状並みに弱いでしょう。
- ・親潮系冷水の波及は継続し、沿岸水温は現状並みか、やや降温するでしょう。

平成22年3月海洋観測結果

・3月8~9日に調査船「いわき丸」で実施した、海洋観測結果についてお知らせします。

・観測した定線の水温とその前年差、平年差は以下のとおりです。

単位: °C

観測水深	定線名	観測値	前年差	平年差
表層	鵜ノ尾崎	5.73	-1.43	-1.75
	塩屋崎	9.01	+0.61	-0.42
100m水深	鵜ノ尾崎	4.96	-1.40	-2.34
	塩屋崎	6.09	+0.66	-2.03

観測値は50海里以内の平均値。平年差は過去30年の平均値との差

・表層水温は鵜ノ尾崎で平年よりやや低め、塩屋崎で平年並みとなりました。また、100m水深は鵜ノ尾崎、塩屋崎とも平年よりやや低めとなりました。

・鵜ノ尾崎では表層及び100m深の50海里で平年より低め~極めて低めの値が観測されました。

・塩屋崎では表層の50海里で平年より高めの値が観測されましたが、他の定点では平年並み~やや低めでした。

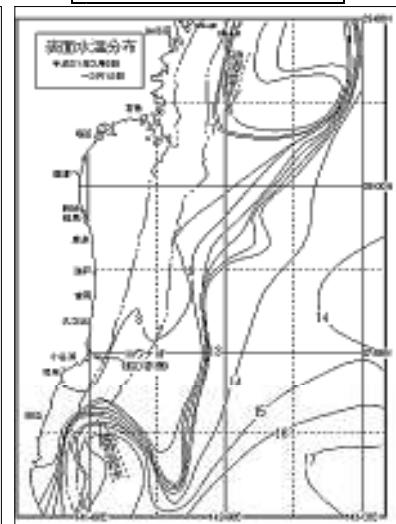
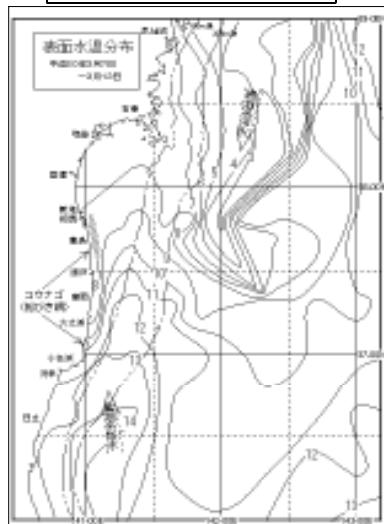
100m深の30海里より沖合では平年より低め~極めて低めの値が観測されました。

※富岡定線については欠測点があるため、記載していません。

平成20年同期

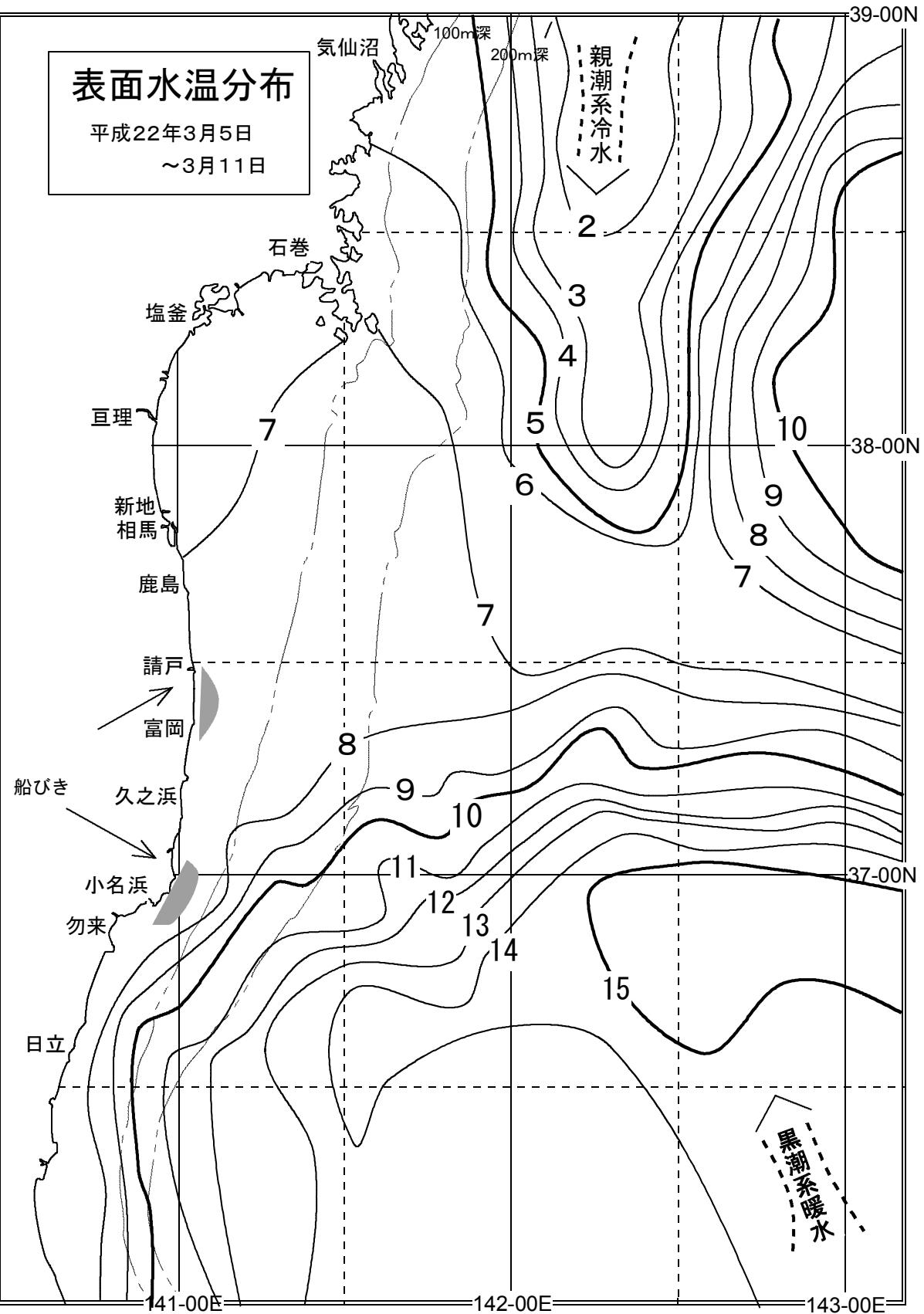
平成21年同期

定地・定点水温の推移 (°C)			
場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
3/5	7.7	7.2	6.2
3/8	7.4	7.5	6.8
3/9	7.3	7.0	6.4
3/10	6.9	7.4	5.8
3/11	7.3	6.8	5.6



表面水温分布

平成22年3月5日
~3月11日



漁海況速報

No.10

平成22年3月19日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

①親潮系冷水は前週より南下し、5°C未満の冷水が県中海域の60海里付近まで達している。

黒潮系暖水の勢力は前週並みだが、県南海域の60海里以内に8°C台以上が波及している。

②沿岸域の水温は、前週同様、概ね7°C台となっている。

③定地水温は松川浦、大熊では平年並み、小名浜では平年より1°C低い。

見通し(1週間)

- 親潮系冷水の南下傾向はやや強まるでしょう。
- 黒潮系暖水の沿岸域への波及がみられるでしょう。

コウナゴ情報

- 福島県におけるコウナゴの漁獲状況についてお知らせします。
- 3月中旬までの水揚数量、金額及び価格は以下のとおりです。

	平成20年漁期	平成21年漁期	平成22年漁期
いわき	数量(トン)	43	19
	金額(千円)	36,432	22,029
	価格(円/kg)	839	1,153
相双	数量(トン)	350	6
	金額(千円)	273,036	5,298
	価格(円/kg)	781	937
県合計	数量(トン)	393	25
	金額(千円)	309,468	27,327
	価格(円/kg)	788	1,104

数値はいずれの年も3月17日までの集計値

・今年漁期は、いわきでは2月17日から、相双では3月12日から本格的な操業が始まりました。

・数量・金額は、相馬地区での解禁が間もないことから、良否については今後の動向をみる必要がありますが、いわき、相双とも極めて不漁であった昨年より上回っています。

・価格は加工品に向かない小型サイズが多いこともあり、漁期始めとしてはあまり伸びていません。

平成20年同期

平成21年同期

定地・定点水温の推移 (°C)				
場所	小名浜	大熊	松川浦	
月日				
3/12	7.7	7.2	6.2	
3/15	7.4	7.5	6.8	
3/16	7.3	7.0	6.4	
3/17	6.9	7.4	5.8	
3/18	7.3	6.8	5.6	

